

# 大渚農地環境保全推進協議会

市町村名 掛川市

地域	大渚地域		代表者名	中山晴夫	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田	69.00	対象面積 (ha)	水田	69.00	対象資源	数量
	畑	3.50		畑	3.50	農用地	72.5ha
	草地			草地		開水路	34.7km
	計	72.50		計	72.50	パイプライン	
主要作物	水稲、小麦		参加団体	農業者 浜昭和会 浜の農業を考える会 大渚小学校 各区(浜・藤塚・新井・野賀・岡原)		ため池	
構成員	農業者	非農業者	計			農道	15.7km
人数	12	8	20			事業費(年)	3,134,000
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・ゲート類等の保守管理の徹底 他		(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・地域住民等との交流活動 ・学校教育等との連携 ・農用地を活用した景観に配慮した作付け ・伝統的施設や農法の保全、実施		
	地域の概要	本地区は、大井川用水の末端受益であり、県営ほ場整備事業(H4完了)により、水田ほ場が整備された水田地域と南部の海岸砂地畑作地域である。					
目指すべき方向	農地や農業用施設は、稲作や畑作など農産物を栽培する生産基盤であるが、地域共通の財産として、今後に次世代の子供たちに引き継ぐことが、重要なことであることを本交付金によって、地域住民に周知していく。						
活動の感想	地域の農村景観が普通にそこにあるものと感じていたが、活動を通じて地域への愛着や理解が深まったと感じる。 特に、大渚小学校が学習カリキュラムに取り入れて、ふじのくに美農里プロジェクトを学習して、活動に参加したことが大変喜ばしかった。						
課題	地域全体の活動として、今後PR活動を積極的に行い、多くを参加していく必要がある。						
抱負・コメント	地域全体の取り組みとして、今後は多くの参加を求めていきたい。また、隣接する畑の耕作放棄地については、活動エリアを拡大して、取組んでいくよう努力したい。						
				 <p>開水路の泥上げ</p>			
				 <p>開水路 破損箇所の補修</p>			
				 <p>学校教育との連携（向日葵）</p>			